

電機・情報ユニオン

2016年5月10日 第56号

発行 電機・情報ユニオン

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

東海に新しい労働運動の風を 愛知支部結成大会

4月23日(土)、電機・情報ユニオン愛知支部の結成大会が開催され、7番目の支部が誕生しました。

結成大会には、三菱電機、日立オムロン、東芝日立ビルシステム、パナソニックの組合員などの15人が参加しました。

はじめに、支部結成までの経過を愛知電機懇の黍原和雄事務局長が大会議案に基づいて報告しました。

来賓あいさつでは、愛知県労働組合総連合(愛労連)の知崎広二事務局長、中央本部の西野健一副委員長、三菱派遣切り争議勝たせる会の本田直子事務局長から、熱い期待と激励のあいさつを受けました。

愛知支部結成を力にして
争議の解決を

愛知支部の活動方針案を藤崎俊子さんが提案した後、討議に入りました。討議の1番手は、三菱名古屋派遣切り争議をたたく組合員が発言。「三菱の派遣切りを裁判で闘ってきたけど、他の

2名は派遣会社などから若干の支払も受けたが、私は何の保証もされていない。せめて三菱電機の社長に謝ってほしいと闘いを続けてきた。電機・情報ユニオンのことは何も知らなかったが、米田徳治委員長の話を聞き、自分で納得できるまで考え加入した。この電機・情報ユニオン愛知支部結成を力にして解決したい」と決意を述べました。



4月23日(土)
愛知支部結成大会

といううわさが流れると職場で不安が広がり、早期退職応募者がどんどん増えた。自分も早期退職の対象となって2回の面談を受けたが、途中から退職しなくてもいいと変わってきた。今後、職場がどうなるかが不安だ」とリストラ職場の実状を報告しました。

愛労連への加盟をめざす

愛労連への加盟問題も議論となりました。

「力がないのだから、とりあえず地域労連(セントラ)に加盟して活動してはどうか?」という意見もありましたが、「三菱の派遣切りを解決するためには、今までの榮総行動などの運動の継続だけではダメ。県レベル、中央レベルの運動が必要」「電機という産別を代表する労働組合として、愛労連に加盟すべきだ」などの意見が出されました。

基本的には、活動方針の「愛労連への加盟をめざす」方向で一致し、時期などについては執行部で具体化することになり

ました。

仲間を増やして支部結成

愛知支部準備会では、この結成大会を成功させるために、「新しい組合員を増やし、二桁の組合員で発足しよう」と取り組んできました。本大会までに新たに5人の組合員を迎え、三重県の賛助組合員の5人も愛知支部所属となり、17人の新支部として船出することができました。

東海各県を視野に入れた電機情報関連産業の産別労働組合として、大いに奮闘していく決意を固め、あう結成大会になりました。

(成木彦朗)

第56号の紹介

- 1面 愛知支部結成大会を開催
- 2面 第2回中央執行委員会を開催
米田委員長メッセージ45
- 3面 第87回メーデー
- 4面 交流のひろば、告知板